



R I 第 2820 地区 第 7 分区

竜ヶ崎ロータリークラブ週報

—本日のプログラム—

ロータリー親睦活動月間に因んで 滝澤委員長

—次回以降のプログラム—

5/31 休会(クラブ定款第6条第1節により)

6/7 新旧クラブ協議会・夜間例会(松泉閣)

本日のロータリーソング「奉仕の理想」

奉仕の理想に 集いし友よ 御国に捧げん 我等の生業
望むは世界の 久遠の平和 めぐる歯車 いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー ロータリー



世界へのプレゼントになろう

第2752回例会記録 (2016年5月17日開催)

点鐘・ソング	糸賀会長 ・ 君が代、我等の生業
ゲスト	<p>青少年奉仕総括委員長 鈴木 稔 様(日立港RC)</p> <p>インターアクト委員長 矢野 隆 様(東海那珂RC)</p> <p>次期ローターアクト委員長 弓野 博司 様(日立南RC)</p>
<p>会長報告</p> <p>糸賀会長</p>	<p>理事会報告</p> <p>①6月のプログラム</p> <p>6/7 新旧クラブ協議会 PM5:30～、夜間移動例会 PM6:30～ 会場:松泉閣</p> <p>6/14 祝事・各委員長退任挨拶</p> <p>6/21 各委員長退任挨拶</p> <p>6/28 役員退任挨拶・ガバナー挨拶</p> <p>②熊本地震被害 2820 地区義援金 ¥33,000(会員1名につき¥1,000)を 予備費より支出することが承認されました。尚、熊本南RCへのお見舞金も予 備費から支出致しました。</p> <p>③次年度ガバナー公式訪問が 7/19(火)に予定されておりますので、現況報告</p>



<p>幹事報告 寺田幹事</p> <p>委員会報告 出席委員会 工藤委員長</p>	<p>書作成の都合上、5月末日にて会計を仮に締め切り決算書を作成し、その後の支出については再度報告する事が承認されました。</p> <p>④当クラブ会員のお子様を竜ヶ崎RCより2016-17年度交換留学生として申請を出す事が承認されました。つきましては、交換留学生を受け入れる事への承認も同時に頂きましたので、その際には会員の皆様の御協力を仰ぐ事になります。宜しく願い申し上げます。</p> <p>・例会の変更:牛久RC6/6(月)19:00～ 牛久シャトー内キャノン 創立記念例会の為</p> <p>・外務省「2015年度OECD/DAC報告資料作成のための調査」 日本のNGOによる開発援助実績アンケート調査への御協力をお願い</p> <p>・2015-16年度各委員会「事業報告」を5月末までに寺田幹事までお願いします。</p> <p>・回覧: 水戸RC・水戸東RC・水戸西RC・水戸南RC 週報 6/7クラブ協議会の出欠表 ソウル国際大会「D2580 TOKYO NIGHT PARTY」のご案内</p> <p>会員 33名、出席 26名 出席率:78.79% 先々週の訂正出席率:100%</p> <p>欠席: 阿部君、久保君、片平君、関野君、滝澤君、沼野君、関口君</p>
---	--

青少年奉仕について

青少年奉仕委員会 田坂委員長

6月は青少年奉仕月間ということで、お忙しい中遠路はるばる地区委員の鈴木様、矢野様、弓野様にお越し頂きました。今月の月信にも詳しく取り上げておりますが、こういう諸々の原稿や資料を全て提供して頂いている方々であります。



地区協議会に参加しますと様々な活動を聞くことができ、こういう活動が出来たらいいなと思いますが、インターアクトにしてもローターアクトにしても、どういう取り掛かりでというところが難しいなと常々思っておりましたので、今回は大変良い機会では是非お話しを伺いたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

青少年奉仕総括委員長 鈴木 稔 様(日立港RC)

先日の連休、熊本大学に大学時代の親友がいるものですから、3日間熊本へ行って参りました。障害者や高齢者の方がいる特別避難所を2日間回りましたが、現地のローターアクター・インターアクターの子供達は嬉しそうに活動していました。



私は学生時代に東京都立北養護学校というところで東京六大学が組織した赤十字のボランティアに参加してまして、当時はそういう所に行って誇らしいというか、何か上から目線で何かしてあげているのだという思いが強く、自分が楽しむという意識はありませんでした。しかし今回、熊本の子供達と話すやっていると楽しい、やらずにいると苦しいと言うのです。5年前、インターアクトの委員長をしていた時に高校生達と韓国に行った際も、震災後でしたので子供達から避難して

いる人達の思いを乗せて「ふるさと」を歌いましょうと提案され一緒に唄いました。ソウルの子供達も一緒に歌いましたが何と泣いているのです。その時一緒にいた井上パストガバナーから再来年青少年総括委員長をやってくれと要請され了承し、それから長谷川年度より3年間務めましてあと少しで終わります。この3年間で外部卓話は今日で19回目になりました。最後にガバナーの御膝元である竜ヶ崎RCの例会に招かれ大変光栄に思います。個人的に渡利さんにも教えて頂くこともありましたし、倉沢ガバナーはじめ荒井さん、岩田さんにもこの一年色々な場所でお会いしておりましたので、アウェイという感じが致しません。

今年、茨城県北ローターアクトが立ち上がり、その功績者が弓野さんです。倉沢ガバナーより流通経済大学でローターアクトはどうだろうかと聞いておりますし、その辺の立ち上げに関してと青年達との交わりが何と楽しいかという話をさせて頂きたいと思っております。インターアクトについての楽しさも矢野委員長よりして頂きますので、どうぞよろしくお願い致します。

次期ローターアクト委員長 弓野 博司 様(日立南RC)

実は、私はローターアクト委員を2年間しております。最初は何もわからず疑問と葛藤ばかり抱えておりましたが2年目にして初めて分かりました。

ローターアクトというのは、18歳から30歳までの青少年を対象としており、目的は若い人々に地域社会をはじめ世界各地の懸案事項に取り組む機会の提供と提唱クラブのロータリアンと交流することにより相互に見識を深めることです。



私達は交流することで若い人達の考え方を知ることができますし、ロータリーの将来会員となるような若い人達の意欲を高めて、目先の奉仕ではなく将来のロータリーの組織をどういう風に永続させ繁栄させるか種を撒くことなのだとは今は確信しております。ローターアクトクラブは30歳を超えると卒業していく為、次から次へと新しいメンバーを補充しないと組織そのものがなくなってしまいます。常に水をかけ続けないと花を咲かせることができないという組織なのです。そして最終的に30歳を超えた時どこか全国のロータリーに入るよう種撒きをする部門だと思っております。地区内のローターアクトクラブは現在8クラブ・64名の組織で、今100名規模にしようとしているところです。

2017-18年度3月に全国ローターアクト研修会の開催地が第2820地区に決定し水戸で行われるので、地区としてもローターアクトの増強が現実に必要な状況です。ローターアクト研修会は1泊2日で全国からローターアクターが600~800名ぐらい集まり、地区大会規模ぐらいの人数を収容する大会のホストとなるのですから、私は64名しかいないのにそんな大それたことを何で立候補したのかと思いました。しかし彼らの考えは違います。64名だからこそ大会を開くことにより中を充実させて人を集めようという考えなのです。これはローターアクターと付き合うことにより我々の考え方とは少し違うと感じました。現在会員5名の下館ローターアクトの35周年式典に参加した時、その当時は会員数3名でした。たった3名で35周年式典が出来るのです。下館市長以下、約60名のお客さんを集め、受付・司会を3名で代わる代わるやる姿を見た時、64名でも600名以上の大会ができると確信しました。

ローターアクトクラブを作る場合、必要な手続きは提唱クラブになることです。普通、提唱クラブというと単独ですが、第1分区ではローターアクトを作ろうという時、資金的・人的な負担も必要なので共同提唱という形をとりました。第1分区7クラブを私が回り頭を下げ続け承させて頂きました。負担は1クラブ年間5万円です。それで全くロータリーと同じような活動をするクラブができました。RI会長賞を受賞する為にもインターアクト、ローターアクトそれに関わり合いを持っているかという項目があり必要ですので、そういう流れの中で是非、竜ヶ崎RCでもローターアクトクラブを導入されますよう、是非よろしくお願いしたいと思います。

インターアクト委員長 矢野 隆 様(東海那珂RC)

インターアクトクラブは12歳から18歳までの青少年奉仕と国際理解を推進するプロジェクトをしており大きな活動は二つで一つは研修旅行です。地区委員を務めたこの6年間で韓国に4回、沖縄に2回参加致しました。内容はソウル 3650地区のインターアクトの現地大会に参加し、双方の活動報告・国際親善交流を図る活動をしております。学校訪問や板門店見学を実施し、分断国家である現状を見て戦争平和、兵役義務、徴兵制度について多くを学ぶ研修です。沖縄では、日本で唯一の地上戦で多数の犠牲があり現在も苦難の状況にあることから、戦争遺跡の見学・体験者の話を聞くことで戦争の悲惨さ・平和の尊さを学ぶ研修であります。子供達は当初遊び半分で参加しているように見られますが、段々顔色や目の色が変わって涙を流す姿を目にしますと、高校生の感受性の豊かさ・柔軟性をいつも感じ刺激を受けております。



二つ目は年次大会の開催です。毎年持ち回りで8月の第3日曜日に開催されます。今年度は水戸農業高校の特色を生かし「命を頂く、自然の恵みをご馳走様」をテーマに8/16に水戸で開催されました。年次大会には多くのインターアクター・高校の先生方が集う実のある公共の場であり、今後の活動の大きな力となっています。地区のインターアクトクラブは私立高校が4校・県立高校が1校、計241名が奉仕活動をしております。是非竜ヶ崎RCでもインターアクトクラブの設立に向けて検討して頂きたいと思っております。ロータリアンはインターアクトから刺激と感動と柔軟な発想を得て、インターアクターはロータリアンから豊富な知識と経験を得て活動しています。私自身も青少年奉仕部門で最も若い可能性のあるインターアクトの皆さんがどのような大人になってどのように社会に係わっていくのか将来に思いを馳せることを大きな楽しみとして活動して参りました。竜ヶ崎RCにおかれましてもインターアクトクラブへのご支援とご協力をどうぞよろしくお願い致します。

最後になりましたが地区大会では竜ヶ崎RCの皆様にご尽力頂きまして誠にありがとうございました。

ニコニコ BOX

ご芳志の寄金、ありがとうございました。

¥ 5,000	荒井君	青少年地区総括委員長 鈴木様、インターアクト委員長 矢野様、次期インターアクト委員長 弓野様、3名の方を歓迎して。
¥ 3,000	倉沢君	鈴木様、矢野様、弓野様、竜ヶ崎へよくおいで下さいました。よろしく申し上げます。
¥ 3,000	田坂君	青少年奉仕総括委員長 鈴木様はじめ、矢野様、弓野様、本日は遠路ありがとうございます。
¥ 2,000	小野瀬君	週報に写真がのりました。
¥ 1,000	工藤君	先々週の訂正出席率 100%連続ご協力ありがとうございました。
¥ 1,000	小島(孝)君	週報に写真がのりました。
¥ 1,000	大竹君	週報に写真がのりました。
¥ 1,000	岩田君	週報に写真がのりました。
¥ 1,000	池田君	週報に写真がのりました。
¥ 1,000	秋田君	早退します。
		小計 10 件 ¥19,000 累計 480 件 ¥1,409,000

例会を欠席される方は**当日午前 10 時までに、山崎副SAA (電話 090-3242-6803)**に必ずご連絡ください。

RI第 2820 地区・第 7 分区

竜ヶ崎ロータリークラブ

創立:1959 年 11 月 25 日

☆会長・糸賀祥治 ☆幹事・寺田寿夫 ☆SAA・池田八郎

☆ 例会場:常陽銀行竜崎支店2階 〒301-0011 竜ヶ崎市横町 4209 電話 0297-62-2112

☆ 例会日:火曜日・12:30~13:30

URL: <http://ryugasaki-rc.org/>

☆ スポンサークラブ:土浦ロータリークラブ

☆ 姉妹クラブ:仙台東ロータリークラブ